



取西タイムズ

令和6年度 取手市立取手西小学校 学校だより No.10 2025/2/3

暦は立春を迎え、校内の紅梅も一輪ずつ花を咲かせる季節になりました。早いもので、6年生は3月14日の卒業式までの授業日数が28日、その他の在校生においても33日になりました。子供たちには一日一日を大切に生活し、学習の総まとめはもとより、学年末の学級活動や学校行事などを通して、心に残るたくさんの思い出を作ってほしいと願っております。

1月中は、西小スマイルサポーターや外部講師の方々が、日替わりで毎日のように来校され、子供たちの笑顔のために様々な教育活動の支援をしてくださいました。保護者の中にもサポーターとしてご協力いただいている方もおり、PTAや地域の皆様による温かい協力支援体制に、心より感謝申し上げます。子供たちの元気な笑顔が、支援していただいている皆様の笑顔につながり、皆様の活力の一助になり、支援の輪が広がっていくことを望んでいます。今後とも、皆様のご協力ご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。

学校長 伊藤 誠



1年生



算数の学習

算数では、「おおきいかず」という単元で、10のまとまりを使いながら100までの数を数える学習に取り組みました。「十の位」「一の位」という考え方を理解し、ブロックを使って実際に数を作る活動や、数カードを使ったクイズなどを取り入れながら学習しました。子供たちは楽しみながら、だんだんと大きな数を読み取れるようになり、「100まで数えられたよ!」「10のまとまりを作ると数えるのが楽になる」とうれしそうな様子でした。これから足し算、引き算などの問題へ応用していきたいと思います。

生活科 昔遊び体験

生活科では、昔遊びを体験しました。室内では、おはじきやかると、だるま落とし、あやとり、めんこに挑戦しました。体育館では、けん玉や竹とんぼ、羽根つき、こまなどの遊びを楽しみました。初めての遊びに戸惑う様子も見られましたが、コツを掴むと夢中になって取り組んでいました。友達と教え合いながら遊び方を工夫したり、一緒に成功を喜びあったりする姿に成長を感じました。



2年生



算数の学習

算数では、「長い長さをはかってあらわそう」の学習に取り組んでいます。両手を広げたときの長さを、30cmものさしを使ってはかったり、1mの長さのものを予想して、長さをはかったりしました。子供たちは身の周りの様々なものの長さを、意欲的に測定していました。

体育 跳び箱

体育の授業では、跳び箱運動を行っています。ジャンプ台の使い方を工夫したり、跳び箱の手をつく位置に気を付けたりしながら取り組んでいます。子供たちは、自分に合った段数の跳び箱を選ぶことで、安心してチャレンジすることができているようです。怪我に気を付けながら、跳び箱運動に慣れていけるようにしていきたいです。



3年生



1月は、算数のそろばんや図工のこぎりの学習など、地域人材の先生やスマイルサポーターの方に協力していただきながら学習を行いました。そろばんの学習では、和やかな雰囲気の中、一つ一つの計算を丁寧に教えていただきました。のこぎり教室では、安全に作業ができるよう見守っていただいたり、角材を切るときに押さえていただいたりしました。子供たちは、安心して活動することができたようです。

理科では、電気や磁石の実験に取り組みました。以前から「早く実験をしたい。」と楽しみにしていたので、とても意欲的に活動しています。予想を立てて実験に臨み、「やっぱり予想通りだ!」「あれ、予想と違った!」などと新たな気付きをとおり、楽しみながら理解を深めています。



4年生



二中学区ミニプレゼンテーションフォーラム「CO₂へらし隊! ぼくたちの挑戦!」

本校を含め4校の児童生徒がオンラインで交流しました。二酸化炭素を減らすなど、環境に対する各校の取組を紹介し合いました。西小学校の代表児童は、半年以上かけて学年皆で取り組んできた様々な成果を、グラフや図を使って分かりやすく伝えました。何度も練習を重ね、堂々と発表することができました。また、聞いている4年生も、仲間を応援しながら、どの学校の発表についてもびっしりとメモを取り真剣に聞いていました。司会を務めた児童も、臨機応変に対応しながら活躍しました。





初めてのミシンに挑戦！

家庭科の授業で、初めてミシンを使いました。最初は、「うまくできるかな？」とドキドキしていましたが、友達同士で教え合いながら、楽しく取り組むことができました。一針一針を丁寧に縫い進めることで、**ミシンの仕組みを理解**し、少しずつ上達していく様子が見られました。



琴の授業で日本の伝統に触れる

音楽の授業では、日本の伝統楽器である琴に挑戦しました。初めて触れる琴に戸惑いながらも、先生の指導を受けながら、少しずつ音を出せるようになりました。**「さくらさくら」の演奏**にも挑戦しました。貴重な体験を通じて、日本の文化への関心が高まる時間になりました。



2月20日には、**脱炭素チャレンジカップの表彰式**もあります。今年は、どんな賞をとることができるのか？今から楽しみです。



年明けすぐに、41名分のカウントダウンカレンダーを作りましたが、残すところ30日を切ってしまいました。卒業までの日々が、一日一日と過ぎていきます。小学校を卒業するまでに、**「最高学年！がんばる宣言」**と題して、自分たちにできることの目標を立てました。卒業までの日々を、充実したものにしていきたいと思えます。

なわとびを頑張る

体育の学習で、なわとびを始めました。久しぶりになわとびをする子も多く、ぎこちなさが見られましたが、回数を重ねるうちに、**様々な跳び方にチャレンジ**したり、連続して長く跳べるようになっていきました。「これだけにはできるようにしよう！」という課題を決め、頑張って取り組んでいます。

自主的な取り組み

「隣の教室、ほこりがすごいんです。」と言って、気付いた時には掃き掃除をしてくれていました。そんな取組を見て、数名の子たちが一緒になって**空き教室の掃き掃除や雑巾がけ**を始めてくれています。卒業間近に分担して行う予定でしたが、自主的に始めてくれた気持ちに感謝です。



特別支援

子供たちには、一人ひとり違った**「特性」**があります。その「特性」が強くマイナス面として出てしまうと、学校生活において「困り感」を感じるようになると思います。この「特性」は、「環境」に大きく左右されます。例えば、幼稚園や保育所には問題なく通えていたのに、小学校では学習面や生活面で問題が出てくる場合があります。その逆もあります。**「進学」は、子供たちにとって大きな環境の変化**です。それだけに「特性」に与える影響も大きい場合があります。「進級」も大きな「環境」の変化と言えるでしょう。また、友達とのトラブルや授業のつまずきなどでも「環境」は変化につながる可能性が大きいです。特別支援教育は、「特性」によって学校生活に支障がでている状況、言い換えれば「困り感」が生じている状況で利用するものです。年度末、年度始めは、様々な「環境」の変化が見られる時期です。お子様のことで何か不安なことがありましたら、いつでもご相談ください。

【2月の主な行事予定】

- 1日(土) 取手市小学生ドッジボール大会(小学生)
- 3日(月) クラブ(最終) 3年生クラブ見学(1・2年 14:25、3～6年 15:20 下校)
- 4日(火) ロング昼休み 学校運営協議会 5年VIVA授業 5・6年音楽会
- 5日(水) 家読・学校保健委員会 2年VIVA鑑賞ツアー
- 6日(木) ロング昼休み
- 7日(金) 市プレゼンテーションフォーラム(4年代表)
- 10日(月) 新入生説明会 取手二中入学説明会
- 11日(火) 建国記念日
- 12日(水) 家読 清潔調べ
- 13日(木) 学年末PTA⑤授業参観 第3回PTA運営協議会書面開催
PTA本部役員会 バルマーク委員集計 学校保健委員会
★学期末5時間 14:25 一斉下校
- 14日(金) 朝鑑賞 ★学期末5時間 14:25 一斉下校
- 17日(月) 委員会(最終)
- 18日(火) ロング昼休み 5年VIVA授業 ★学期末5時間 14:25 一斉下校
- 19日(水) 家読
- 20日(木) ロング昼休み ★学期末5時間 14:25 一斉下校
- 21日(金) ★学期末5時間 14:25 一斉下校
- 23日(日) 天皇誕生日 24日(月)振替休日
- 25日(火) ロング昼休み 4年VIVA鑑賞ツアー
- 26日(水) 家読 1年昔遊び出前授業
- 27日(木) ロング昼休み 5年男女共同参画社会の出前授業 PTA校外委員会引継
- 28日(金) 朝鑑賞

